



報道関係各位

2016年9月1日

GE ヘルスケア・ジャパン
高齢患者のための低侵襲な手術をサポートする
四肢専用外科用 X 線撮影装置「OEC Elite MiniView」を新発売
～高齢化に伴い増加する四肢骨折に対し、患者 QOL の向上をサポート～

医療課題の解決に取り組むヘルスケアカンパニー、GE ヘルスケア・ジャパン株式会社（本社：東京都日野市、代表取締役社長兼CEO：川上潤）は、低侵襲な手術をサポートする四肢専用外科用 X 線撮影装置「OEC Elite MiniView」（オーイーシー エリートミニビュー）を9月1日（木）より販売開始します。主に手術室で用いられる外科用 X 線撮影装置は、全身の骨折などに対する治療において活用されていますが、この度発売される OEC Elite MiniView は、特に四肢の手術治療にその機能を特化することで、手術の治療成績の一層の向上、ひいては患者さんの QOL 向上への寄与を目指しています。

人口の高齢化に伴い、転倒などによる四肢の骨折は年々増加傾向にあります。患者さんの術後の QOL を高めるためには、より低侵襲な手術と共に、術者の整形外科医にとっては手術精度を高められる装置が求められています。OEC Elite MiniView は、術者自らによる簡単な C アーム操作を可能にする SmartLock 機能を搭載することで、無駄な機器の移動の必要がなくなり手術時間の低減ができるため、患者さんへの負担が軽減されます。また、術野のライブ画像とレファレンス画像を同時かつ高精彩に表示できる大型モニター2つを国内では初めて採用することで、手術精度の向上をサポートし、ひいては患者 QOL にも寄与することが期待されます。

さらに、本製品は、国内 53 か所に配置したサービスステーションに常駐するエンジニアによる手厚いサポート体制を提供し、増加する手術件数に備え、装置の安定的稼働をサポートします。



■ OEC Elite MiniView の製品特長

➤ **手術時間の短縮を可能にする SmartLock - 四肢専用機では国内初**

ワンタッチで C アームを集中的にロック・リリースできる SmartLock 機能により、術者自らが必要なタイミングで C アームだけを自由に移動することが可能です。他の医療スタッフが術中に装置を本体ごと頻りに動かす必要もなくなります。これにより、手術時間の短縮および手術に関わるリソース削減を実現できます。

- **大型 2 画面モニター - 四肢専用機では国内初搭載**
術野のライブ画像とレファレンス画像を同時に提供する 19 インチの高輝度モノクロ LCD を採用。四肢専用機では初の 2 モニター搭載で、これにより、手術精度と患者 QOL の向上が期待されます。
- **安心のサービス体制 - 機器稼働率向上をサポート**
全国 53 か所に配置したサービスステーションとそこに常駐する経験豊富なエンジニア、および世界の各拠点とリンクした部品供給網で、迅速な修理対応を実現しています。

■ 製品概要

製品名：	OEC Elite MiniView
薬事認証名称：	OEC Elite MiniView シリーズ
発売日：	2016 年 7 月 22 日（金）
医療機器認証番号：	228ACBZX00006000

GE ヘルスケア・ジャパンについて

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社は、世界が直面する困難な課題解決に取り組む GE ヘルスケアの中核拠点の 1 つとして、1982 年に設立されました。国内に開発、製造から販売、サービス部門までを持ち、日本のお客様のニーズにお応えする、先端的な医療技術ならびに医療・研究機関向けの各種サービスをお届けしています。CT や MRI、超音波診断装置などの医療用画像診断から、体内診断薬、細胞解析装置などのライフサイエンス（生命科学）まで幅広い分野にわたる専門性を駆使しながら、GE の世界戦略「ヘルシーマジネーション」で掲げる「医療コストの削減」「医療アクセスの拡大」「医療の質の向上」の実現を目指します。2016 年 4 月 1 日現在の社員数は約 2,000 名、国内に本社および 54 か所の事業拠点。ホームページアドレスは www.gehealthcare.co.jp（ライフサイエンス統括本部：www.gelifesciences.co.jp）。